

今号の主な内容	
3面	22年度予算見積り概要
4面	区職員の給与・職員数の状況等
5面	区民住宅(空き家)入居者募集
6面	22年2月・3月の区民保養施設
8面	(仮称)文化芸術振興基本条例制定内容へのご意見を
8面	家族でつくる地域の輪

広報 しんじゅく

「新宿力」で創造する、
やすらぎとにぎわいのまち

平成21年(2009年)

11・25

第1942号



しんじゅくコール
☎ (3209) 9999
(午前8時～午後10時、1/1～3を除く毎日)

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
ホームページ ☎ http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/
携帯電話版 ☎ http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/mobile/index_mobile.html



携帯電話用
二次元コード

12月4日～10日は人権週間

みんなで築こう 人権の世紀

考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心



「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利とについて平等である」とうたった世界人権宣言は、基本的人権と自由を尊重し確保するために、世界のすべての人々と国々とが達成すべき共通の基準として、昭和23年(1948年)12月10日の国連総会で採択されました。今年で61周年を迎えます。

人権は、人が人として生きていくために守られなければならない基本

的な権利です。自分がかげがえのない存在であるように、他人もかけがえのない存在です。

12月4日～10日は人権週間です。この機会に、人権について考えてみましょう。

2面には、中学生が人権について考えて書いた作文を掲載しています。【問合せ】総務課総務係(本庁舎3階) ☎(5273)3505へ。

21年度人権週間強調事項

- 女性の人権を守ろう
 - 子どもの人権を守ろう
 - 高齢者を大切にすることを育てよう
 - 障害のある人の完全参加と平等を実現しよう
 - 部落差別をなくそう
 - アイヌの人々に対する理解を深めよう
 - 外国人の人権を尊重しよう
 - HIV感染者やハンセン病患者等に対する偏見をなくそう
 - 刑を終えて出所した人に対する偏見をなくそう
 - 犯罪被害者とその家族の人権に配慮しよう
 - インターネットを悪用した人権侵害は止めよう
 - ホームレスに対する偏見をなくそう
 - 性的指向(※)を理由とする差別をなくそう
 - 性同一性障害を理由とする差別をなくそう
 - 北朝鮮当局による人権侵害問題に対する認識を深めよう
 - 人身取引をなくそう
- ※性的指向…性的意識の対象が異性・同性または両性のいずれに向かうかを示す概念

人権に関する相談をお受けしています

人権擁護委員は法務大臣から委嘱された民間の方で、新宿区には現在12名の委員がいます。
毎月第1・第3金曜日の午後(1月の第1週を除く)、区役所第1分庁舎2階で実施している「人権・身の上相談」や子どもの人権啓発等、さまざまな活動を行っています。人権に関する悩みをご相談ください。
【区の人権擁護委員(敬称略・50音順)】飯島泰文、井上美那子、岩佐直径、加藤茂行、金井重彦、木澤克之、甲野恵美、佐野榮三郎、中村廣子、野尻信江、山口幸子、若林康子
【問合せ】総務課総務係(本庁舎3階) ☎(5273)3505へ。

人権週間の行事

人権啓発パネル展

【日時】12月3日(木)～11日(金)午前8時30分～午後5時(土・日・曜日を除く。8日(火)は午後7時まで、11日(金)は午後4時まで)
【会場】区役所本庁舎1階ロビー
【内容】人権啓発パネル・人権作文・子どもたちが育てた人権の花の報告パネル等の展示
【問合せ】総務課総務係(本庁舎3階) ☎(5273)3505へ。

夜間人権ホットライン

- 区主催
【日時】12月8日(火)午後5時30分～7時
【相談専用電話】☎(5273)3648
【相談時間】15分程度
【問合せ】総務課総務係(本庁舎3階) ☎(5273)3505へ。
- 東京都人権啓発センター主催
【日時】12月4日(金)午後5時～8時
【相談専用電話】☎(5824)0841・0842
【相談時間】10分程度
【問合せ】同センター ☎(3871)0212へ。

東京都等主催行事

- ① トーク&コンサートと映画の集い
【日時】12月7日(月)午後1時30分～5時10分(1時開場)
【内容】トーク&コンサート「音楽と共に生きる」(川島成道・バイオリニスト)と映画「おくりびと」上映(130分・日本語字幕付き)
【会場・申込み】当日直接、ルネこだいら(小平市美園町1-8-5)へ。先着1,229名。
- ② 講演と映画の集い
【日時】12月9日(水)午後1時30分～5時10分(1時開場)
【内容】講演「片足切断からの復活」(鈴木徹・北京パラリンピック男子走り高跳び代表)と映画「おくりびと」上映(130分・日本語字幕付き)
【会場・申込み】当日直接、豊島公会堂(豊島区東池袋1-19-1)へ。先着802名。
……………〈以下共通〉……………
【費用】無料
【問合せ】▶東京都総務局人権部 ☎(5388)2588、▶東京法務局人権擁護部 ☎(5213)1365へ。託児あり(東京都総務局人権部へ要予約)。手話通訳・要約筆記あり。

今年1月、6月の全国の自殺者数は1万7千76人と、昨年同様に比べて47%増え、年間の自殺者数は過去最悪の3万4千427人に迫るペースです。
自殺の多くは、社会的な支援により救うことができます。大切な命を地域で支え合うことについて、ともに考えてみましょう。

【日時】12月12日(土)午後1時30分～4時
【会場】牛込筆筒区民ホール(筆筒町15)
【内容】▼基調講演「ひとりで悩まないで、働く世代の自殺防止」(見城美枝子(写真)/青森大学教授・エッセイスト・ジャーナリスト)▼パネルディスカッション「地域で取り組む自殺対策」(と命のセーフティネット)(コーディネーター/大野裕・慶應義塾大学教授、パネリスト/西原由記子・NPO法人東京自殺防止センター、阿部圭太・法テラス東京、川東哲雄・ハローワーク新宿)
【費用】無料
【申込み】電話かファックス(記載例(2面参照)のとおり記入)で健康推進課健康企画係(第2分庁舎分館1階) ☎(5273)3494・☎(5273)3930へ。先着300名。定員に達しない場合は、当日の参加も受け付けます。手話通訳をご希望の方は、12月3日(木)までにご連絡ください。

自殺について考えるシンポジウム

ひとりで悩まないで働く世代の自殺防止

見城美枝子